

平成29事業年度

# 決算報告書

自：平成29年4月 1日

至：平成30年3月31日

国立大学法人上越教育大学

# 平成29年度 決算報告書

国立大学法人 上越教育大学

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	3, 1 0 1	3, 1 1 0	9	(注1)
うち補正予算による追加	—	—	—	
施設整備費補助金	5 5	4 2	△ 1 3	(注2)
うち補正予算による追加	—	—	—	
船舶建造費補助金	—	—	—	
施設整備資金貸付金償還時補助金	—	—	—	
補助金等収入	3	2	△ 1	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	2 8	2 3	△ 5	(注4)
自己収入	9 1 5	9 0 9	△ 6	
授業料、入学金及び検定料収入	8 1 0	8 0 9	△ 1	(注5)
附属病院収入	—	—	—	
財産処分収入	—	—	—	
雑収入	1 0 5	1 0 1	△ 4	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	9 7	1 0 1	4	(注7)
引当金取崩	—	—	—	
長期借入金収入	—	—	—	
貸付回収金	—	—	—	
前中期目標期間繰越積立金取崩	—	9	9	(注8)
目的積立金取崩	—	—	—	
計	4, 1 9 9	4, 1 9 5	△ 4	
支出				
業務費	4, 0 1 6	4, 0 1 7	1	
教育研究経費	4, 0 1 6	4, 0 1 7	1	(注9)
診療経費	—	—	—	
施設整備費	8 3	6 5	△ 1 8	(注10)
船舶建造費	—	—	—	
補助金等	3	2	△ 1	(注11)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	9 7	8 3	△ 1 4	(注12)
貸付金	—	—	—	
長期借入金償還金	—	—	—	
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	—	—	—	
計	4, 1 9 9	4, 1 6 7	△ 3 2	
収入-支出	—	2 9	2 9	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、特殊要因運営費交付金が追加交付されたこと等により予算額に比して決算額が9百万円多額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、交付決定額の減少により予算額に比して決算額が13百万円少額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、補助金決定額の減少により、予算額に比して決算額が1百万円少額となっています。
- (注4) 大学改革支援・学位授与機構施設費交付金については、交付決定額の減少により予算額に比して決算額が5百万円少額となっています。
- (注5) 授業料、入学金及び検定料収入については、当初の見込みより大学院学生の入学者が減少したこと等により予算額に比して決算額が1百万円少額となっています。
- (注6) 雑収入については、刊行物等売払代収入の増加、学生宿舍料収入の減少等により予算額に比して決算額が4百万円少額となっています。
- (注7) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、当初の見込みよりも寄付金収入等が増加したことから予算額に比して決算額が4百万円多額となっています。また、決算額には、前年度からの繰越額18百万円が含まれています。
- (注8) 前中期目標期間繰越積立金取崩については、予算段階で予定していなかったアクティブ・ラーニング環境整備のために取崩しを行ったため予算に比して決算額が9百万円多額となっています。
- (注9) (注1) に示した理由により予算額に比して決算額が1百万円多額となっています。
- (注10) (注2) 及び(注4) に示した理由により予算額に比して決算額が18万円少額となっています。
- (注11) (注3) に示した理由により予算額に比して決算額が1百万円少額となっています。
- (注12) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、当初の見込みより寄附金事業費が減少したこと及び共同研究費が増加したことから予算額に比して決算額が14百万円少額となっています。